

平針の里山開発許可

取り消しを求め提訴

広葉樹林が広がり、湿地やため池が点在する「平針の里山」（名古屋市中天白区）の自然を守る運動に取り組んでいる住民らが3日、市が業者に出した里山の開発許可を取り消すよう求める訴訟を名古屋地裁に提起した。業者が提出した虚偽の申請内容に基づく許可で、都市計画法に違反するなど主張している。

この里山をめぐるっては、住民らが保全のための署名活動を展開し、河村たかし市長が許可を凍結し、業者から買い取るうとした。しかし、買い取り額の面で折り合わず、結

局、昨年12月に5分の開発許可を出した経緯がある。

提訴した周辺住民ら27人と社団法人「平針の里山保全協議会」は、「業者は許可の得やすい住宅地として申請したが、実際はほぼ半分は私立小学校の用地となる。市はそれを知らずながら許可した」としている。さらに、10月に市内で開かれる国連地球生きもの会議（生物多様性条約第10回締約国会議＝COP10）で「里山」がテーマになることを踏まえて「環境権の侵害だ」と訴えている。

業者側は今年2月、市長の

許可凍結で開発計画が遅れ、5億円の損害を受けたとして市を提訴。住民側の提訴を受け、河村市長は報道陣に「COP10もあり、里山を守ろうと精いっぱいやったが、民有地だったので保護は難しく、万策尽きて許可を出した。今は法に従ってやっていきたい」と話した。（志村英司）

TV「ミッチと歌おう」

ミッチ・ミラーさん（米指揮者兼プロデューサー）米メディアによると、7月31日、ニューヨーク市内の病院で死去、99歳。家族は死因を老衰としている。60年代のテレビ番組「ミッチと歌おう」や、映画「戦場にかける橋」（57年）の主題曲「クワイ河マーチ」の演奏などで知られた。

（共同）